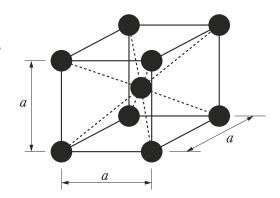
図は体心立方格子の単位格子(単位胞)の模式図であり、a は格子定数である。体心立方格子の最近接原子間距離はa を用いてどのように表されるか。また、配位数はいくらか。

ここで、最も近い距離にある原子を最近接原子, その中心間距離を最近接原子間距離と言う。また、1個の原子に注目したときに、その原子の周辺にある最近接原子の数を配位数と言う。



最近接原子間距離 配位数

- 1. $\frac{a}{\sqrt{3}}$
- 12
- $\frac{a}{\sqrt{2}}$
- 8
- 3. $\frac{a}{\sqrt{2}}$
- 12
- 4. $\frac{\sqrt{3} \cdot a}{2}$
- 8
- $5. \qquad \frac{\sqrt{3} \cdot a}{2}$
- 12

(正答 4)

電気めっきでは、被めっき物をめっき液中に浸漬し、めっき液中の金属イオンを電気化学的にア $\left\{ egin{array}{ll} a. \hline & & \\ b. \hline & & \\ \hline & & \\ \end{array}
ight.$ して金属皮膜を生成する。例えばニッケルめっきの場合、

ニッケルイオンを含んだめっき液に、金属ニッケルをイ { a. 陽極 } として

- ウ $\left\{ egin{array}{ll} a. & \bar{b} \\ b. & \bar{c} \end{array} \right\}$ 電流を流すと、被めっき物表面では溶解したニッケルイオンが電子を
- エ $\left\{ \begin{array}{ll} a$. 得て b. 放出して $\left\{ \begin{array}{ll} a = a y \\ b = b \end{array} \right\}$ 金属ニッケルの皮膜が形成される。

- 1. a a a b
- 2. a b b a
- 3. b a a a
- 4. b b a b
- 5. b b b a

(正答 3)